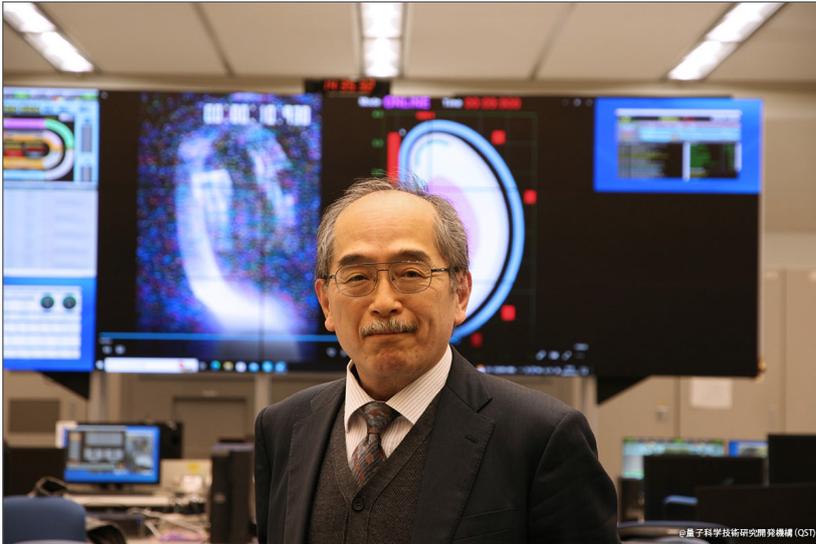




#94
2023.4.26

那珂研究所副所長 鎌田裕氏が ITER 機構副機構長に就任



那珂研副所長時代の ITER 機構副機構長 鎌田裕氏

量研 那珂研究所 鎌田裕副所長(当時)が、3月15日付で ITER 機構の副機構長に就任いたしました。鎌田副所長は、40年以上に亘って核融合の研究開発を行い、大型トカマク型装置の全ての段階(設計、建設、運転、実験、解体)に携わり、JT-60SA トカマク計画を13年間指揮して建設を完了させ、ITER 事業への日本の貢献活動を進めてきました。今後は科学技術の側面から ITER 機構に貢献いたします。

関連記事



量子エネルギー部門 2023年2月10日：
那珂研究所副所長 鎌田裕が ITER 機構の副機構長に
任命されました(2023年3月15日(水)着任)



ITER 機構 2023年3月27日：
ITER NEWSLINE : Deputy Director-General YUTAKA
KAMADA, SCIENCE & TECHNOLOGY



素顔とルーツに迫る！ ITER 機構副機構長 鎌田氏インタビュー

インタビュー日：2023年2月6日(※当時 那珂研副所長)

突然ですが、
研究者になろうと思った
きっかけは何ですか？



趣味や特技が研究に生かされた体験
などがあったら教えてください。



小さい頃、科学に漫画家の手塚治虫さんの鉄腕アトムを
読んで、科学が人の役に立ってカッコイイな、科学が
社会にどう関わらんだろう、まだ誰もやったことのない
事が出来たら凄いな…と憧れるようになりました。中学
の頃には核融合研究を志すようになりました。



父は工学系の大学の先生、10歳年上の兄は筑波大学
で遺伝子研究をしていたこともあり(会社員になる
のが嫌だとか思ったことはないんですが)、自然に科学
者になろうという気持ちに進んでいったのだと思
います。

中学生の時に、明確に
自分の進路が決められた
なんて凄いですね！



研究でご多忙な中にお休みの日にDIY、
しかも温室を作られるなんてビックリです！
ご趣味でサボテンを57年間栽培されて
いらっしゃるんですね。



父は工学系の大学の先生、10歳年上の兄は筑波
大学で遺伝子研究をしていたこともあり(会社員
になるのが嫌だとか思ったことはないんです
が)、自然に科学者になろうという気持ちに進ん
でいったのだと思います。



実はサボテンの事が一番、今回の私のフランスに行
くことに関して後ろ髪を引かれる思いなんですよ…

なるほど！ご家族2人が科学者という
環境で育ったことも科学を志す一つの
きっかけになっているんですね。



鎌田氏が育てたたくさんのサボテンたち

気になるインタビューの続きは
ITER Japan News 94号
Webページをご覧ください！



14歳の時に父の勧めで読んだ、吉川 庄一先生の
「核融合への挑戦」という本に魅了されたことも、
一つのきっかけになっています。

ITER 機構での鎌田様
のご活躍を日本から応援
しております！



突撃！ ITER 機構副機構長 鎌田氏 インタビュー動画



世間で核融合が注目されて
きたことについて



核融合エネルギー
実現への思い



若い研究者へ伝えたい
メッセージ



一般の方に向けた
メッセージ